



はなもみじ

平成22年
9月17日

屋代
小学校

春秋ごまに匂うなり

祝 3年連続 都道府県優秀校 受賞

～ 屋代小ホームページ ～

第8回全日本小学校ホームページ大賞（J-KIDS 大賞 2010）において、都道府県等優秀校を受賞しました。3年連続の受賞となります。

J-KIDS 大賞とは：ホームページを保有する全国の小学校を対象とした日本最大の小学校ホームページコンテストです（特別支援学校、在外日本人学校を含みます）。2003年から開催されており、応募を前提とせず、インターネット上に公開されている小学校ホームページを可能なかぎり探し出し、選考を行うコンテストとなっています。

2010年度の選考対象校数は19,333校であり、長野県からは本校のほか伊賀良小、上久堅小、川路小、城下小、小川小、豊栄小が優秀校に選ばれました（全国で約400校）。また、本県の代表校は、富士見小学校となりました。本校が代表校となる日も、遠くはないと期待しております。

受賞にかんする詳細はJ-KIDS大賞サイトで！ <http://www.j-kids.org> HP左下バナーをクリック

本年度は、情報教育係の佐藤先生が中心になって作成しています。

学校のホームページは学校から社会に開かれた窓！！

学校の情報を保護者の方々や地域社会の皆様方に知っていただき、学校教育への積極的な協力をいただきたいと思います。

3年連続の受賞の実力
ホームページの更新回数は1・2日に1回ペース！



「屋代小」で検索

お気に入りに登録し、パソコンを開いたときは必ずチェック！

いつも新鮮なホームページです！

年々、内容が充実し、アクセス数アップ
トップページに、最近の学校生活を写真で紹介
学校行事は、数枚の写真に解説をつけて紹介
学校だよりは、家庭配布日にカラーでアップ
研究のページは、研究の方向や授業を紹介
図書館やことばの教室のページも随時更新中

朝は、親が起こしてあげていますか？

勉強、勉強と言うことが、口癖のようになってはいませんか？

毎日、家での仕事を任せていますか？

親がやってあげてしまったほうが、はやくて簡単なため、手を出し、口を出し過ぎていると、自立性は高まりません。

発達に偏りのある子は、親が手をかけてあげることが多くなることは仕方がないことです。しかし、早いうちから時間をかけて「学校から社会へ」「子どもから大人へ」をめざすことも必要です。



自己選択・自己決定を



いつでも親に頼り、親の言葉で動くばかりで、家族としての役割は果たしていないとすれば、自立した生活ができるか心配になります。親がそばにいてくれない学校では、学校生活に不適應を起こすこともあります。

すぐにはすすんで、いろいろなことができるようにはなりません。そこで、いくつかの中から自分が選んで、自分で決めたことをやってみる経験をおすすめします。自分が決めることで、やる気と責任がうまれます。

**本人が自己選択・自己決定できるような選択肢や情報を提供すること
実際に体験した上で、自己選択・自己決定ができるようにすること
その結果がどうであったかにとらわれず、自分で決めて取り組もうとする過程を重視し、将来につながる自己選択・自己決定の力を育てること**

さらにそれを一歩すすめると、自分で考えて計画を立て、実行する自己管理能力を育てていくことが課題となります。「テレビをみたいけれど、今は我慢をしてやるべきこと（勉強や役割）を済ませておこう」などと、自分をコントロールできる力です。これは、高学年のうちに身につけておかないと、勉強と部活に追われる中学校で苦労することになります。

目標を達成するための道すじをイメージし、今は苦しいけれども努力をしていくのだと、自分を納得させていくことができるようになれば、もう親から離れていくときとなります。

自分自身と向き合い、自分と対話をする中で、自分自身の考えをしっかりとるようになっていきたいものです。

